

市民病院

1 病院運営の基本理念と基本方針

(1) 基本理念：三田市民病院は地域の中核病院として、
「良質な高度医療で、地域に安心をもたらします」

(2) 理念の実現に向けた基本方針

- ① ハイレベルのチーム医療で患者さんを支えます
- ② 救急医療を充実させ、中核病院の役割を果たします
- ③ 急性期医療を担い、地域医療を推進します
- ④ 経営基盤を強化し、病院機能を向上させていきます
- ⑤ 高い技術と倫理観をもった医療人を育成します

2 病院運営方針

2021年2月より、新型コロナウイルス対策として、ワクチン接種が開始されたが、まだ、終息の目途は立っていない状況にある。その中で、当院は当該地域の急性期病院としてのミッションを遂行するため、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、経営効率の最適化を図っていかなければならない。

一方、地域医療構想の推進と「新公立病院改革ガイドライン」の改定に伴う更なる改革プランの策定、新専門医制度への対応や令和6年度からの医師の働き方改革への対応などの課題も必要な状況になっている。

これまで「市民病院の継続的な経営に関する審議会」や「北神・三田急性期医療連携会議」において、当院が急性期医療を維持・継続する対策を模索してきたが、令和3年度には、新たな検討会を設置し、神戸市とともに北神・三田エリアの急性期医療を将来に亘って確保し、更に充実させるための重要な時期となる。

『急性期医療の維持・向上』に関する取組み、働き方改革の推進を図るための『業務改善』、更に徹底した『コスト削減』に取組み、『医療の質』及び『経営の質』の両輪をバランス良く回し続けていく。

「地域唯一の真の急性期病院」の役割を将来に亘り持続可能とするため、全職員で考え得る取組みを進めることが肝要である。

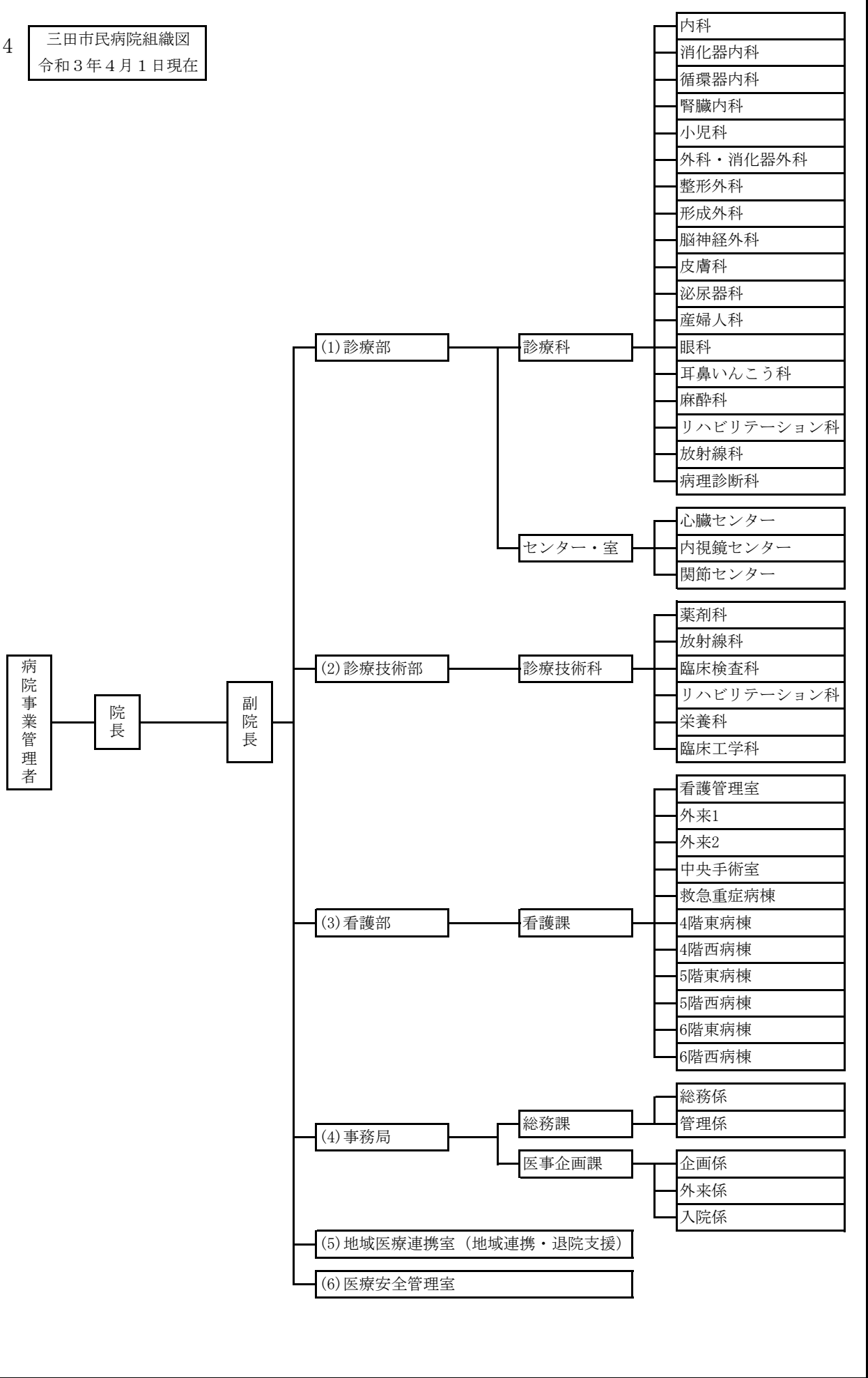
このように今後の病院経営は課題が山積であるが、これから検討を進める将来構想に耐え得る地域中核病院としての位置を堅持する。

3 令和3年度 病院運営数値目標

- (1) 診療収益－入院収入：56億312万円
- (2) 診療収益－外来収入：19億7,472万円
- (3) 診療収益－その他：3億600万円
- (4) 診療収益－合計：78億8,384万円
- (5) 新入院患者数：720件／月以上
- (6) 入院単価：60,200円／人・日
- (7) 外来単価：12,000円／人・日

4

三田市民病院組織図
令和3年4月1日現在



5 市民病院の概要

(1) 施設概要

ア 位 置	三田市けやき台3丁目1番地1
イ 規 模	病床数 300床 (うち HCU 7床、未熟児室3床、特別室5床、個室55床)
ウ 構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階
エ 敷地面積	58,747.86㎡
オ 建床面積等	7,906.92㎡ (延床面積 25,207.24㎡)
カ 施設設備	外 来 診察室、中央処置室、救急処置室、内視鏡検査室、外来化学療法室、血管造影室、地域医療連携室、放射線治療室等 病 棟 7病棟 (3階救急重症病棟含む) その他 手術室5室、分娩室、人工透析室、中央材料室、病歴室、図書室、地域医療室、検査部門、放射線部門、薬剤部門、リハビリテーション部門など
キ 付帯施設	医師宿舎 (10室)、看護師宿舎 (30室)、駐車場 (532台) 他

(2) 診療科目

19診療科
内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科

(3) 業務内容

ア 外 来

- ・診療受付時間 初診 午前8時15分～10時30分
再診 午前7時30分～10時30分 (再来受付機)
- ・診療開始時間 午前8時45分
- ・診 察 日 土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始を除く毎日
- ・診察室の配置 Aブロック＝産婦人科、眼科、脳神経外科、皮膚科
Bブロック＝整形外科、外科 (消化器外科)、形成外科
Cブロック＝内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科
Dブロック＝泌尿器科、麻酔科、耳鼻いんこう科、小児科

イ 救急外来

- ・体 制 24時間救急 (救急告示病院、2次救急医療に対応)

ウ 人間ドック

- ・費用と実施日 1人4万円 (税別)、毎週火曜日・木曜日 (各8名)
- ・検査項目 基本コース：身体計測、尿検査、便検査、血液検査、肺機能検査
心電図検査、腹部超音波検査、X線検査、眼科、内科
オプション検査：消化器内視鏡検査、頸動脈超音波検査、ヘリコバクター・ピロリ抗体検査 (血液検査)、腫瘍マーカー、胸部CT、脳ドック、乳がん検査、子宮頸がん検査

エ 入 院

固定チーム継続受け持ち制

6 施設基準等届出状況（令和3年3月31日）

（1）基本診療料

- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料 1）
- ・救急医療管理加算
- ・超急性期脳卒中加算
- ・診療録管理体制加算 2
- ・医師事務作業補助体制加算 1（25 対 1）
- ・急性期看護補助体制加算（25 対 1）
- ・看護職員夜間配置加算 1（12 対 1）
- ・療養環境加算
- ・重症者等療養環境特別加算
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算 1
- ・医療安全対策地域連携加算 1
- ・感染防止対策加算 1
- ・感染防止対策地域連携加算
- ・抗菌薬適正使用支援加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ハイリスク妊娠管理加算
- ・ハイリスク分娩管理加算
- ・後発医薬品使用体制加算 1
- ・病棟薬剤業務実施加算 1
- ・病棟薬剤業務実施加算 2
- ・データ提出加算 2 のイ（200 床以上の病院）
- ・入退院支援加算 1
- ・入院時支援加算
- ・地域連携診療計画加算
- ・総合機能評価加算
- ・認知症ケア加算 2
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・精神疾患診療体制加算
- ・地域医療体制確保加算
- ・ハイケアユニット入院医療管理料 1
- ・小児入院医療管理料 5

（2）特掲診療料

- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に規定する遠隔モニタリング加算
- ・糖尿病合併症管理料
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・がん患者指導管理料イ

- ・がん患者指導管理料ロ
- ・がん患者指導管理料ハ
- ・糖尿病透析予防指導管理料
- ・小児運動器疾患指導管理料
- ・乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- ・婦人科特定疾患治療管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に規定する救急搬送看護体制加算 1
- ・ニコチン依存症管理料
- ・療養・就労両立支援指導料の注 2 に規定する相談体制充実加算
- ・開放型病院共同指導料
- ・ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）
- ・がん治療連携計画策定料
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料 1
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料 1
- ・医療機器安全管理料 2
- ・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
- ・遺伝学的検査
- ・BRCA1/2 遺伝子検査
- ・HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- ・検体検査管理加算（Ⅱ）
- ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- ・胎児心エコー法
- ・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ヘッドアップティルト試験
- ・長期継続頭蓋内脳波検査
- ・小児食物アレルギー負荷検査
- ・画像診断管理加算 1
- ・CT 撮影及び MRI 撮影
- ・冠動脈 CT 撮影加算
- ・心臓 MRI 撮影加算
- ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・外来化学療法加算 1
- ・連携充実加算
- ・無菌製剤処理料
- ・心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）

- ・がん患者リハビリテーション料
- ・処置の休日加算 1（医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に規定する処置の休日加算 1）
- ・処置の時間外加算 1（医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に規定する処置の時間外加算 1）
- ・処置の深夜加算 1（医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に規定する処置の深夜加算 1）
- ・硬膜外自家血注入
- ・人工腎臓
- ・導入期加算 1
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）
- ・椎間板内酵素注入療法
- ・脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術
- ・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）、内視鏡下副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検(単独型)（乳がんセンチネルリンパ節加算 2）
- ・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
- ・食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）及び腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
- ・経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・大動脈バルーンポンピング法（IABP 法）
- ・経皮的下肢動脈形成術
- ・体外衝撃波胆石破砕術
- ・体外衝撃波膀胱石破砕術
- ・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
- ・膀胱水圧拡張術
- ・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
- ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・手術の休日加算 1（医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に規定する手術の休日加算 1）

- ・手術の時間外加算 1（医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に規定する手術の時間外加算 1）
- ・手術の深夜加算 1（医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に規定する手術の深夜加算 1）
- ・胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）（医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に規定する手術）
- ・輸血管理料（Ⅰ）
- ・輸血適正使用加算
- ・人工肛門・人工膀胱造設前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・麻酔管理料（Ⅰ）
- ・放射線治療専任加算
- ・外来放射線治療加算
- ・高エネルギー放射線治療
- ・1 回線量増加加算
- ・画像誘導放射線治療加算（IGRT）
- ・体外照射呼吸性移動対策加算
- ・定位放射線治療
- ・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- ・病理診断管理加算 1
- ・悪性腫瘍病理組織標本加算
- （3）食事療養
 - ・入院時食事療養（Ⅰ）
 - ・食堂加算
- （4）その他
 - ・初診に係る特別の料金（5,000 円）
 - ・再診に係る特別の料金（2,500 円）

7 職種別職員数推移（現員）

職種	科	目	R2. 3. 31	R3. 3. 31	R4. 3. 31
診 療 部	内 科	正規	1	1	1
		任期付医	0	0	0
	消 化 器 科	正規	9	9	8
		任期付医	2	1	2
	循 環 器 科	正規	10	9	11
		任期付医	1	0	1
	腎 臓 内 科	正規	2	2	2
		任期付医	0	0	0
	小 児 科	正規	2	2	2
		任期付医	0	0	0
	外 科	正規	7	5	5
		任期付医	0	2	2
	整 形 外 科	正規	5	5	6
		任期付医	1	1	0
	形 成 外 科	正規	1	3	2
		任期付医	2	0	1
	脳 神 経 外 科	正規	1	1	2
		任期付医	1	1	0
	皮 膚 科	正規	2	2	3
		任期付医	1	1	0
泌 尿 器 科	正規	3	3	3	
	任期付医	0	0	0	
産 婦 人 科	正規	4	4	3	
	任期付医	0	0	1	
眼 科	正規	1	1	1	
	任期付医	0	0	0	
耳 鼻 咽 喉 科	正規	2	3	3	
	任期付医	1	1	0	
放 射 線 科	正規	1	1	0	
	任期付医	1	1	2	
麻 酔 科	正規	3	3	3	
	任期付医	0	0	1	
リ ハ ビ リ 科	正規	0	0	0	
	任期付医	0	0	0	
病 理 診 断 科	正規	0	0	0	
	任期付医	1	1	1	
救 急 科	正規	0	0	0	
	任期付医	1	1	1	
	臨床研修医師（任期付医）		8	7	7
	正規・任期付医・臨床研修医計		74	71	74
看 護 部	助 産 師		20	21	19
	看 護 師		243	246	241
	准 看 護 師		0	0	0
	看 護 部 計		263	267	260
診 療 技 術 部	薬 剤 師		15	15	15
	検 査 技 師		14	16	16
	放 射 線 技 師		14	15	16
	理 学 療 法 士		8	8	8
	作 業 療 法 士		5	5	4
	視 能 訓 練 士		1	1	1
	臨 床 工 学 技 師		8	9	9
	言 語 聴 覚 士		1	1	1
管 理 部	管 理 栄 養 士		4	4	7
	調 理 師		9	9	3
事務局	事 務 員 職		28	27	27
正 規 職 員 計			424	431	422
正 規 職 員 ・ 任 期 付 医 ・ 臨 床 研 修 医 計			444	448	441

任期付医（R1年度までは嘱託医）

8 決算の推移

(単位：千円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
1	医業収益	7,787,642	7,494,719	7,757,115	
	(1) 入院収益	5,254,505	5,119,247	5,251,746	
	(2) 外来収益	1,929,536	1,850,627	1,966,211	
	(3) その他医業収益	242,289	167,062	172,240	
	(4) 他会計負担金	361,312	357,783	366,918	
2	医業外収益	909,701	2,520,739	1,989,467	
	(1) 預金利息	2,160	380	1,240	
	(2) 他会計補助金・交付金	630,661	1,119,689	581,771	
	(3) 国県補助金	6,095	1,132,949	1,131,692	
	(4) その他医業外収益	270,785	267,721	274,764	
3	特別利益	110,447	205,089	8,566	
	(1) 過年度損益修正益	16	116	96	
	(2) その他特別利益	110,431	204,973	8,470	
医業収益		7,787,642	7,494,719	7,757,115	
経常収益		8,697,343	10,015,458	9,746,582	
総収益		8,807,790	10,220,547	9,755,148	
1	医業費用	8,284,934	8,316,434	8,490,313	
	(1) 給与費	4,650,698	4,772,591	4,700,498	
	(2) 材料費	うち薬品費	630,515	560,536	623,201
		(3) 経費	1,392,747	1,415,667	1,490,373
	(4) 減価償却費	440,249	406,498	449,824	
	(5) 資産減耗費	23,549	17,627	7,427	
	(6) 長期前払消費税	19,473	19,718	21,101	
	(7) 研究研修費	19,522	12,517	16,018	
2	医業外費用	474,737	461,100	447,701	
	(1) 支払利息	188,460	155,997	122,787	
	(2) 看護師養成費	22,140	20,820	16,200	
	(3) 繰延勘定償却費	0	0	0	
	(4) 雑損失	264,137	284,283	308,714	
3	特別損失	22,094	183,641	30,115	
	(1) 過年度損益修正損	19,094	13,785	24,515	
	(2) その他特別損失	3,000	169,856	5,600	
医業費用		8,284,934	8,316,434	8,490,313	
経常費用		8,759,671	8,777,534	8,938,014	
総費用		8,781,765	8,961,175	8,968,129	

医業収支	△ 497,292	△ 821,715	△ 733,198
経常収支	△ 62,328	1,237,924	808,568
総収支	26,025	1,259,372	787,019

9 経営状況

区	分	単 位	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
収	入院単価	円	59,529	65,620	67,449
	外来単価	円	11,722	12,070	12,307
益	医師1人1日入院患者数 [正規・任期付医]	人	3.2	3.0	2.9
	医師1人1日外来患者数 [正規・任期付医]	人	9.1	8.9	8.9
	看護師1人1日入院患者数 [臨時職員含む]	人	0.7	0.7	0.7
	看護師1人1日外来患者数 [臨時職員含む]	人	2.1	2.0	2.1
	医師1人1日診療収入(入院+外来) [正規・任期付医]	円	262,431	268,951	267,233
	看護師1人1日診療収入(入院+外来) [臨時職員含む]	円	60,955	59,156	62,600
性 給 与 費	職員平均給与費	千円	9,204	7,359	7,420
	職員平均年齢	歳	38.7	40.5	41.4
業 収 益 比 率	給与費	%	59.7	63.7	60.6
	材料費	%	22.3	22.3	23.3
	経費	%	17.9	18.9	19.2
	減価償却費	%	5.7	5.4	5.8
	支払利息	%	2.4	2.1	1.6
収 支 比 率	医業収支比率	%	94.0	90.1	91.4
	経常収支比率	%	99.3	114.1	109.0
1床当り繰入金 (3条)		千円	3,307	4,925	3,162
損	益	百万円	26	1,259	787

※給与費についてR1年度までは臨時職員を含まない
 ※任期付医 (R1年度までは嘱託医)

10 患者動向

区		分	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
入	病床数	許	可床	300	300	300	
		稼	動床	300	300	300	
	年間延患者数			人	88,268	78,014	77,863
	1日平均患者数			人	241.2	213.7	213.3
	新入院	年間数		人	8,188	7,411	7,490
		1日平均		人	22.4	20.3	20.5
	退院	年間数		人	8,170	7,410	7,493
		1日平均		人	22.3	20.3	20.5
	死退 (再掲)	年間数		人	156	139	159
		1日平均		人	0.4	0.4	0.4
		剖検数		人	6	0	1
	平均在院日数			日	9.8	9.5	9.4
	病床稼働率	許	可	%	80.4	71.2	71.1
		稼	動	%	80.4	71.2	71.1
院外	年間患者延数			人	164,613	153,330	159,764
	1日平均患者数			人	680.2	631.0	660.2
	新来患者数			人	17,506	15,328	15,218
	1日平均新来患者数			人	72.3	63.1	62.9
	平均通院回数			回	9.4	10.0	10.5
	外来新患率			%	10.6	10.0	9.5
来救	年間救急患者延数			人	6,455	5,080	4,856
	1日平均患者数			人	17.6	13.9	13.3
	内救急車による搬入			人	3,412	3,070	3,329
	内入院患者数			人	1,419	1,358	1,398
手術件数			件	2,975	2,708	2,825	
分娩件数			件	274	286	263	

1 1 診療科別入院患者年度別推移（1日当り）

（単位：人）

診療科	令和元年度	令和2年度	令和3年度
内科	1.7	1.3	1.1
消化器科	47.8	39.2	38.9
循環器科	46.7	41.2	42.2
腎臓内科	7.2	6.4	4.8
小児科	4.5	3.4	3.3
外科	22.2	17.4	18.3
整形外科	39.7	36.0	36.1
形成外科	4.3	4.8	5.6
脳神経外科	17.5	18.3	17.5
皮膚科	5.3	4.7	6.4
泌尿器科	16.4	14.2	14.4
産婦人科	8.3	8.8	8.4
眼科	2.5	1.9	2.0
耳鼻いんこう科	17.0	16.2	14.2
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	0
一日当り患者合計	241.2	213.7	213.3

1 2 診療科別外来患者年度別推移（1日当り）

（単位：人）

（単位：人）

診療科	令和元年度	令和2年度	令和3年度
内科	42.7	38.9	38.8
消化器科	114.9	103.7	103.7
循環器科	73.6	65.1	67.2
腎臓内科	9.9	10.3	13.5
小児科	19.7	16.7	22.5
外科	57.4	52.5	55.5
整形外科	108.4	100.6	111.8
形成外科	18.8	16.9	16.4
脳神経外科	21.3	20.1	17.0
皮膚科	43.4	44.1	47.5
泌尿器科	60.3	59.5	62.2
産婦人科	33.4	32.0	32.6
眼科	29.8	23.7	24.3
耳鼻いんこう科	23.0	21.1	21.6
放射線科	19.7	21.8	22.1
麻酔科	2.4	1.9	2.0
リハビリテーション科	1.5	2.1	1.6
一日当り患者合計	680.2	631.0	660.2
年間患者合計	164,613	153,330	159,764

1 3 放射線部門業務集計

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入院	1 一般撮影	10,334	9,317	9,203
	2 消化器透視	246	200	195
	3 整形外科造影	32	23	11
	4 内視鏡等	195	171	125
	5 泌尿器科婦人科造影	105	120	91
	6 C T	2,111	2,330	2,205
	7 磁気共鳴診断	346	460	379
	8 血管造影	758	679	757
	9 放射線治療	781	887	931
	10 小線源治療	0	0	0
	11 核医学	86	35	29
入院計		14,994	14,222	13,926
外来	1 一般撮影	25,061	24,325	23,907
	2 消化器透視	190	153	146
	3 整形外科造影	110	120	107
	4 内視鏡等	30	33	17
	5 泌尿器科婦人科造影	303	291	296
	6 C T	11,918	12,176	12,382
	7 磁気共鳴診断	3,598	3,762	3,846
	8 血管造影	381	361	354
	9 放射線治療	3,750	4,206	4,013
	10 小線源治療	0	0	0
	11 核医学	571	477	532
外来計		45,912	45,904	45,600

1 4 リハビリテーション部門業務集計

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入院	1 理学療法	26,046	22,918	25,647
	2 作業療法	16,675	15,918	12,027
	3 言語療法	1,945	2,178	2,422
入院計		44,666	41,014	40,096
外来	1 理学療法	10,582	8,292	9,227
	2 作業療法	2,522	2,640	2,985
	3 言語療法	97	133	72
外来計		13,201	11,065	12,284
総計		57,867	52,079	52,380

1 5 臨床検査部門業務集計

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	検尿	29,650	30,312	30,525
2	尿沈査	17,538	17,786	18,516
3	病理	5,738	5,048	5,153
4	検血	172,731	159,793	159,815
5	生理	28,012	24,895	25,986
6	生化学	1,108,614	1,062,565	1,074,014
7	細胞診	883	880	872
8	輸血検査	3,009	2,259	2,275
9	一般細菌培養	3,958	3,100	3,643
10	一般細菌塗株	2,608	2,175	2,499
11	便検査	829	652	785
12	T B 菌培養 (外注)	213	231	133
13	T B 菌塗株 (外注)	227	164	110
14	外注検査	19,438	19,267	21,193
15	その他	195	109	124
総計		1,393,643	1,329,236	1,345,643

16 薬剤部門業務集計

区	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 調剤剤数	590,003	539,139	547,716
2 調剤件数	102,052	93,570	98,592
3 処方箋枚数	56,652	50,622	54,234
4 薬剤情報提供料件数	9,474	8,855	8,813
5 薬剤管理指導料件数	7,291	6,560	5,800
6 退院指導加算料件数	1,446	1,471	1,348
7 麻薬指導加算料件数	157	122	150
8 注射薬入院処方箋枚数	84,901	77,795	88,000
9 注射薬外来処方箋枚数	16,366	14,525	15,968
10 無菌製剤加算件数	1,879	1,545	1,708
11 院外処方箋件数	57,223	54,241	57,227

17 栄養部門業務集計

区	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
患者数	1 一般食	132,592	120,049	114,941
	2 特別食	72,587	61,611	66,517
	小計	205,179	181,660	181,458
検査数	7,330	7,582	6,662	
総計	212,509	189,242	188,120	

18 臨床工学部門業務集計

区	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
血液浄化	1 血液透析	1,125	1,222	1,940
	2 持続的血液透析濾過	61	30	26
	3 エンドトキシン吸着療法	16	5	3
	4 顆粒球吸着療法	41	17	0
	5 腹水濾過濃縮再静注法	21	16	11
循環器	1 心カテ検査・治療（介助業務数）	1005 (82)	944 (311)	990 (231)
	2 経皮的冠動脈形成術〔PCI〕（介助業務数）	392 (27)	419 (157)	446 (115)
	3 血管内治療法〔EVT〕（介助業務数）	79 (5)	70 (30)	94 (22)
	4 下肢静脈瘤血管内焼灼術〔EVLA〕	24	12	4
	5 副腎静脈サンプリング〔AVS〕	8	4	4
	6 電気生理検査〔EPS〕	1	0	0
	7 IVCフィルター留置	1	1	4
	8 ペースメーカー植込み術	39	70	58
	9 ペースメーカー点検〔外来〕	425	478	502
	10 植込型心電計	1	6	3
	11 体外式ペースメーカー	52	59	67
	12 大動脈内バルーンポンピング〔IABP〕	24	16	24
	13 経皮的心肺補助〔ECMO〕	6	4	5
手術室	1 内視鏡手術支援ロボット〔ダヴィンチ〕	34	35	41
	2 術中神経機能モニタリング装置〔MEP・SEP〕	(-)	27	40
	3 術中神経モニタリングシステム〔NIM〕	(-)	15	11
	4 腹腔鏡・内視鏡合同胃局所切除〔LECS〕	8	2	0
内視鏡	1 上部消化管	4,525	3,964	4,170
	2 下部消化管	3,176	2,899	2,871
	3 内視鏡的粘膜切除術〔EMR〕（介助業務数）	494(-)	459(-)	434(R3.8～:56)
	4 内視鏡的粘膜下層剥離術〔ESD〕（介助業務数）	106(-)	112(-)	103(R3.8～:17)
	5 ラジオ波焼灼療法〔RFA〕	4	3	4
機器管理	1 日常点検	11,159	12,571	13,909
	2 定期点検	1,130	1,162	1,114
	3 人工呼吸器使用中点検	545	523	393
	4 修理	321	288	240

19 地域医療室利用状況

区	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 外来診療	3,135	3,096	3,325
2 MRI検査	101	78	89
3 CT検査	271	302	285
4 胃透視検査(UGI)	0	0	0
5 胃カメラ検査(GF)	159	174	195
6 腹部エコー検査	41	41	53
7 心エコー検査	22	17	54
8 ラジオアイソトープ検査(RI)	16	7	17
9 トレッドミル(負荷心電図)	15	4	2
10 注腸検査	0	0	0
11 ホルター心電図	3	1	1
12 脳波	0	0	0
13 その他検査	20	27	21
14 地域医療室経由入院	145	110	74
利用合計	3,928	3,857	4,116
1日当りの利用件数	16.2	15.8	16.8
利用した診療所等(実数)	1,414	1,432	1,508

20 地域医療連携室：面接記録集計年報

相談内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
在宅	1,025	1,225	963
転院・施設入所	875	1,104	952
医療費等の相談	35	11	14
その他	427	384	172
合計	2,362	2,724	2,060
部署別			
3階ER	27	12	15
4階東	228	299	253
4階西	614	881	545
5階東	363	543	365
5階西	331	53	24
6階東	399	455	403
6階西	400	481	455
外来	0	0	0
合計	2,362	2,724	2,060